

平成30年度ふれあいトーク議事録(布勢地区)

日時 平成30年11月1日(木) 19:00～20:40
 場所 布勢公民館
 出席者 布勢地区住民 32名
 市長、企画政策部長、総務部長、市民部長、産業振興部長、建設部長、教育次長、消防長、
 防災危機管理監、事務局6名

質問の内容	回答
1 男性 現在、大浦第2工業団地が整備され(株)小松製作所の工場が誘致されたが、誘致をした際に(株)小松製作所以外に他企業の応募はあったのか？	産業振興部長 大浦第2工業団地の応募については、(株)小松製作所のみである。
2 同男性 氷見市に企業を誘致する際には、道路へのアクセス、水の確保等の諸問題があると思う。今後どのように企業誘致を行っていくのか、方針を教えてください。 また能越自動車道の氷見南ICが開設され、2年余りが経つが、今後氷見南ICを利用し、近隣に企業団地や住宅団地の整備を行う予定はあるのか教えてください。	産業振興部長 現在、各方面に聞き取りを行い誘致に努めている。しかし企業を誘致する際には、工業用地を確保した上でないと交渉が難しい。今後は工業用地を確保するため、まず土地の選定を行い、その上で工業用地の整備を検討していきたいと考えている。 市では、市内各ICの活用方法について検討中である。その中で氷見南ICについては企業誘致への利用が検討されており、今後は氷見南IC周辺を企業誘致に生かせないか調査を行う予定である。住宅団地の整備については、氷見南ICの活用方法の中で、皆さんから要望を聞き、検討していきたいと考えている。
3 同男性 前回のふれあいトークにて「能越自動車道氷見南IC出口に、氷見ラボ水族館の案内看板の設置」を要望し、市からは「平成30年度中に設置を計画している」と回答をいただいているが、現在の進捗状況を教えてください。	産業振興部長 現在、看板の設置場所等は固まっている。今後は看板の内容について、どのようなものにするか地区の方と協議していきたいと考えている。ご協力をお願いしたい。
4 同男性 来年以降、消費税率引き上げ後の少子化対策、幼児教育、保育料の無償化等、子育て世代への市による支援体制を教えてください。併せて保育士の処遇改善に予算を投じるのかどうか教えてください。 また保育施設に入れない未満児の待機児童の人数を教えてください。	市民部長 消費税率引き上げ後、お話のように子育て世代への負担が増える。市ではこれまで保護者の経済的負担の軽減に努めており、来年度の消費税率引き上げについても考慮し検討していきたい。保育士の処遇改善については、昨年国からの補助金によって処遇改善が行われている。また未満児の待機児童については、現在いないと聞いている。

質問の内容	回答
<p>5 布施地区 男性 防災行政無線について、放送が聞き辛い。また防災ラジオを活用していきたいが、布施地区には5台しか配布されていない。今後の整備計画を教えてください。地区の住民は防災行政無線や防災ラジオを頼りにしており、災害の状況については、いち早く知りたいと思っている。</p>	<p>防災危機管理監 防災行政無線が聞き辛いといったご意見は、市内各地区からいただいている。その都度、業者と現地調査を行い調整しているが、100%聞き取り易い状態にならない。また雨や風によっても聞き取り辛くなる。西日本豪雨災害の際は雨風の影響でまったく聞こえなかったという事例も聞いている。市では防災行政無線の放送内容をテレフォンサービスでもお伝えしている。聞き取り辛い際は、そちらをご利用いただきたい。災害の際は、できるだけ自分で情報をとる習慣をお願いしたい。 防災ラジオについては、先日市に500台納品があった。数に限りがあるため、どこまで応えられるかは分からないが、地区で必要数を取り纏め、要望していただきたいと思う。</p>
<p>6</p>	<p>地域振興課長 防災行政無線のテレフォンサービスについて、地域防災課でチラシを準備している。地区に配布、回覧するため、チラシが必要な場合は、地域防災課までご連絡いただきたい。</p>
<p>7 男性 大浦第2工業団地について、今後は、通勤する人が増え交通量が増加すると思う。大浦第2工業団地の周辺道路は道幅が狭く、また子供達の通学路にもなっている。将来どの道路が通勤路になるかは判っていないが、子ども達の安全に配慮した道路を整備していただきたい。</p>	<p>建設部長 大浦第2工業団地は現在整備中であるが、それに関する道路整備については、今年度から来年度にかけて、通勤の際渋滞が予想される箇所に、右折車線の整備を予定している。 また歩道に関する要望も聞いており、今後考慮していきたいと思っている。</p>
<p>8 布施地区 男性 布施地区では仏生寺川に3つの橋がかかっている。1つは県道に架かっている橋、もう1つは川尻地区の農道に架かっている橋、最後の1つは県道から川辺商店を基点に繋がっている市道に架かっている橋である。市道に架かっている橋は、市の管理という認識で間違いないか？ その橋の欄干の手すりが落ちており、危険な状態である。5年前から市に陳情しているが対応してもらえない。市の管理であれば、現地を確認し、補修に関する回答を出すのが常識である。県の持ち物であるなら、その旨を伝えていただきたいが、そういった回答もない。</p>	<p>建設部長 市道に架かっている橋については市の管理下にある。道路構造物の点検については、国から5年に一回、実施しなさいという通知が出ており、市内の橋については、昨年度で全て点検が完了している。現在、その結果に基づき順次補修を行っている。 お話の橋については、市で補修すべきものであると思う。5年前から要望いただき対応していないということであれば、一度現地を確認させていただき早急に対応できるものについては、対応していきたいと考えている。</p>
<p>9</p>	<p>市長 5年間、市の施設に対する陳情について対応していないということであれば、大変おかしな話である。しっかりと陳情の内容を確認させていただき、市の施設であれば早急に対応していきたい。</p>

質問の内容	回答
<p>10 深原地区 男性 矢田部川の改修工事を要望しているが、改修が進まないため今年5月の水害で矢田部川に設置されている水門が破損した。 この水門は、矢田部川から仏生寺川への合流地点手前に設置されているが、水門から上流50mは川幅が広く、仏生寺川に続く下流100mは川幅が狭いままである。そのような周辺環境に対して水門自体は約50年前に設置された軟弱なものであり、併せて腐食も進み大変危険な状態であった。そのため市への要望以前に多面的機能支払交付金で腐食が激しかった片方の水門の扉を修理したが、今年5月の水害で、修理をしていない方の水門の扉が完全に破損し、機能していない状態になっている。 水門の破損を防ぐため扉を開けた状態にすると、現在の水門の上流が広く下流が狭い状況では、仏生寺川から矢田部川に水が逆流し、周囲が水没してしまう。この状況を改善するために、現状を見ていただき、できるだけ早く矢田部川の改修工事をしていただきたい。</p>	<p>建設部長 確かに要望はいただいている。河川の改修については「河川を横断している地区管理の用水路」「農業用の水門」「河川を管理する県道氷見惣領志雄線」、この3つの問題をクリアする必要がある。矢田部川の下流が狭く上流が広い状態は安全性に懸念があると思う。再度現地を確認し、今後の対応について、3つの管理団体で協議していきたいと考えている。</p>
<p>11 深原地区 同男性 三カ村水路について、水路の水量が多くコンクリートの側溝から水が溢れる。その影響で周囲の土手が削られ、毎年補修を行っているが地盤は弱くなってきている。水路の崩壊を防ぐためにも土手部分をコンクリート製にしたい。 5月に要望は出しているが、進捗はどうなっているか教えていただきたい。</p>	
<p>12 男性 氷見南ICを通勤に利用しているが、他ICに比べ本線に侵入するための加速車線の距離が短く、後続車からあおられているような感じを受け、危険を感じる。氷見南ICに関する改良工事等の計画はあるのか？</p>	<p>建設部長 現在の段階では、氷見南ICに関する改良工事等の計画はない。</p>
<p>13 布施地区 男性 大浦第2工業団地について、工場の建設に際し、市民を優先的に雇用してもらえるような(株)小松製作所との取組はあったのか？</p>	<p>産業振興部長 (株)小松製作所との取り決めの中には「市民を優先的に雇用すること」は存在しないが、(株)小松製作所との話し合いの中では当然申し入れを行っている。 また、工場の新設等の投資を行った上で、市民を一定数以上雇用することで交付される企業立地助成金という制度がある。企業はその助成金を活用するためにも、市民の雇用確保に努められると思われ、当然市からも企業に対し、市民の雇用確保、地域貢献について働きかけていきたいと考えている。</p>
<p>14</p>	<p>市長 現在、(株)小松製作所では市内の窪工場、下田子工場を合わせて900人の社員が雇用されている。(株)小松製作所からは、「100人程度追加雇用したいと思っているが、なかなか人材を確保できない」と聞いている。今回の大浦第2工業団地に新設される工場についても、人材確保について心配しておられる。 人材確保に関しては、市内の(株)タカギセイコー、(株)オプテスからも同様の声を聞いている。富山県では有効求人倍率が2倍を超えており、特に製造業、建設業は人材確保が難しい業種となっており、本当に働いてくれる人がいない状況であり問題になっている。</p>

質問の内容	回答
<p>同男性 市長が説明された「住みたい街、働きたい街、育てたい街」の3つ以外に、人口減少に対応するため移住策等、先手を打った政策が必要だと思うがどうお考えか？</p>	<p>市長 先手を打った政策について、1つ目に、世界農業遺産、日本農業遺産への登録に取り組んでいる。「氷見」の名前を世界に発信し、多くの人に知って貰えば、世界各国から多くの人が氷見に来てくれると思う。 2050年には日本の人口は24%減少するが、世界の人口は32%増加すると言われている。日本の人口が減少する中、氷見の人口減少を止めることは難しいが、氷見に来てくれる交流人口を増やすことはできる。交流人口が増加すれば、多くの人が氷見の商品を購入し、旅館・民宿にも宿泊してもらえる。このように市内の経済が活性化していけば、その中で雇用も生まれると思う。 2つ目に、名城大学農学部との連携協定がある。この中で名城大学のLED技術、JFE㈱の鉄骨、サントリーフーズ㈱の野菜の栽培ノウハウ等を活用した野菜工場等を市内IC周辺に建設することも考えられる。市内での若い人達の雇用を確保することが必要だと思うので、このような取り組みも行っている。 その他にも、新たな取り組みとしては、県内トップの環境を整えたICT教育、県内初の電子図書館、市町村としては全国初の木育ビジョンの策定、また保育料の第二子無料化に併せ「家庭で子育て応援金」も新設した。 子育てするなら、移住するなら、働くなら「氷見」が良いといった共通認識を持ってもらえるよう、慣習に囚われない新たな取り組みを行っていくことが重要だと思っている。 市民の皆様からも、いろいろな意見をいただき、取り入れていきたい思っているので、お聞かせいただきたい。</p>
<p>16 男性 先日JR氷見線で、観光客の方と一緒にあったが、その方は氷見駅に到着したものの、宿泊場所である民宿までの移動手段について、バスの路線がなく、タクシーにも中々乗れず困っていた。また氷見駅前を見渡すと、駅の休憩スペース以外、休憩する場所もなく、飲食店もないため、氷見の顔であるはずの駅前にさびしく感じた。 氷見が観光誘致を目指すのであれば、駅前の整備やコミュニティバスを1時間に1本走らせるなどの施策が必要ではないか？もう一つは氷見線を延伸し氷見駅自身を中心市街地まで移設し、そこを中心に整備を行ってはどうか？</p>	<p>企画政策部長 氷見市内には加越能バス㈱が路線バスを運行しており、加越能バス㈱にはJR氷見線が氷見駅に到着後、すぐにバスに乗れるようなダイヤの編成をお願いしている。しかし乗客が減少する中、企業として業績を上げにくい状況になっており、バスの路線も減ってきている。 そのような状況ではあるが、今後も氷見に観光にいられた方の移動手段をできるだけ確保するため、加越能バス㈱と協議していきたいと考えている。 また将来的な計画だが、駅前からの移動手段としては、ゴルフ場のカートのような新交通システムの検討も行っている。</p>
<p>17</p>	<p>建設部長 駅前の整備については、氷見の玄関口ということで、これまで整備を行ってきた。今後は先ほどの説明にもあった新交通システムの設置場所についても、検討していきたいと考えている。</p>
<p>18</p>	<p>市長 今年3月末に策定したまちなかグランドデザインの計画の中で、新交通システムの導入を検討している。これは市民の方からいただいた「JR氷見線をひみ番屋街まで延ばすことはできないか」というご意見をヒントにしている。 実際にJR氷見線を延ばすことは難しいので、ゴルフ場のカートのような乗り物を導入し、氷見駅からひみ番屋街までの海岸沿いの道路を自動運転で走らせる新交通システムを検討している。 新交通システムについては、石川県輪島市で実際に自動運転による社会実験も行われている。そのため市内でも数年後には導入できると考えているが、自動運転のハードルが高いようであれば、運転免許をお持ちの観光客の方に、直接運転していただく運用も考えられる。 その際には、カートの設置場所を確保するため、駅前整備を進めていく必要があると考えている。</p>

質問の内容	回答
<p>男性</p> <p>融雪装置の排水について、大雪になると雪によって排水溝が詰まってしまう、融雪装置から出る水の排水が進まない。市としての対策はないのか？</p> <p>例えば消防署の方が、消火栓の位置を確認するために旗を立てているが、それに合せて、排水溝の位置に旗を立ててもらってはできないか？そうすれば雪によって排水溝が詰まった際に、地域の人が旗を頼りに除雪をし、排水を促すことができると思う。</p>	<p>建設部長</p> <p>すべての排水溝の蓋をグレーチングにすれば排水能力は向上するが、現時点では市内のグレーチングの設置は10mに一箇所となっている。排水対策としてはグレーチングの設置を増やすことも考えられるが、現状では地域の方にグレーチングの設置場所を除雪していただき、排水を促していただきたい。市としても今後どのような対策が有効か検討していきたい。</p>
<p>20</p>	<p>市長</p> <p>お話のように排水が進まない箇所は、毎回決まっていると思う。そのような箇所については、写真等を撮っていただき、グレーチング設置の要望をいただければ、市としても対応しやすい。御協力いただきたい。</p>